



SESERAGI—MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2012～2013年度 RI会長 田中 作次
RIテーマ Peace Through Service 奉仕を通じて平和を

クラブテーマ「チ・カ・ラを出そう」会長 太田政人

副会長 山本良一 幹事 石井司人

第1099回 例会
2011.07.20(金)雨

司会:久保栄子君 指揮:石井和郎君
ロータリーソング「日も風も星も」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

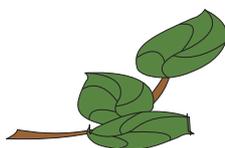
会長 太田政人君



本日は、2620地区第2分区ガバナー補佐稲葉良弥さんがお見えになっております、後ほどお話を伺いいたします。宜しくお願いいたします。

去る7月15日、甲府市の岡島

ローヤル会館にて開催されました第2620地区会員増強・維持セミナーに会員増強維持委員長の土屋巧さんと出席してきました。第2分区ガバナー補佐稲葉良弥さんを始めとして三島クラブ、伊豆中央クラブ、三島西クラブ、長泉クラブとせせらぎ三島クラブの会長・増強維持委員長の総勢11名、楽寿園北口に集合、内田さんの会社のバスにて8時に出発しました。約2時間半で到着、10時50分点鐘ガバナー挨拶に引き続きRI会員増強維持委員会委員で東京銀座RCの市川伊三夫さんの『日本のロータリーの未来がかかる会員増強維持活動』の講演の予定でしたが、前日の急な発熱のため欠席となり急遽高野ガバナーが代わりを勤め講演を行いました。昼食・休憩を挟み、午後は分区ごとに「会員増強に如何に取り組むか。課題と成功事例」をテーマとして活発にグループ別討議を行いました。会員の増強維持について各クラブの現状とこれからの計画等多くのヒントが得られました、グループ代表発表、ガバナー講評と進み15時40分閉会点鐘となりました。このセミナーの内容については、8月3日のクラブフォーラムにて土屋さんが発表されると思います。同じバスにて帰途につきましたが、3連休の中日とあってかたいへんな交通渋滞にまきこまれ家に着いたのは午後8時半を過ぎておりました。皆様大変お疲れさまでした。



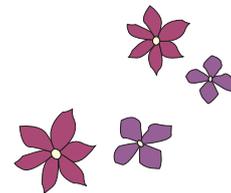
ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

稲葉良弥ガバナー補佐(三島RC)
大庭治美君
(ガバナー補佐事務局・三島RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	28/35	80.00%	31/35	88.57%
今回	26/34	76.47%	会員総数	35名
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。			

遠藤君、大房君、片野君、杉山(隆)君、鈴木君、服部君、山口(雅)君、山本(章)君



幹事報告

幹事 石井司人君

1. 例会変更

伊豆中央RC 7月31日(火) 特別休会
三島RC 7月25日(水) 例会日・例会場変更
三島西RC 8月9日(木) 例会日・例会場変更

ガバナー補佐挨拶

静岡第2分区ガバナー補佐
稲葉 良弥君

静岡第2分区ガバナー補佐の指名を受けました稲葉良弥です。

三島RCで30年を過ごしたクラブで育てられたという思いが強く残っております。最後の任務と思っております一生懸命がんばりますのでよろしく御支援お願い致します。



PET及び地区協議会で新ガバナー高野孫左エ門さん(18代)の方針を聞くにつけ、職業奉仕をいかに分区内の全会員に理解して頂くか、これがガバナー補佐に命じられた使命だと感じるようになりました。今、第2620地区の殆どのガバナーが、いや、日本中の全てのガバナーがロータリーの中心は職業奉仕であり、ロータリーの目的は職業奉仕の推進にある。と言っている様に見える。

ロータリアンで職業奉仕を理解し説明できる人がどれだけいるだろうか？自分自身もおぼつかない。先代(17代)の高野孫左エ門さんの昨年「ロータリーの友10月号」の職業奉仕月間の論文を読んで少しずつ理解しかけて来た。

The object of Rotary is to encourage and foster the ideal of service as a basis of worthy enterprise～という原文のこのObjectを綱領と訳したのが悪い。これを目的と訳すべきであったと言っている。「ロータリーの目的」と「職業奉仕の真意」がクラブ運営に生かされていたら日本ロータリーは変わっていたらう。

だからロータリーの将来のためにロータリアン全員がもう一度職業奉仕への理解と推進を考えよう。この様に訴えているように思えた。18代現ガバナーもこの思いは同じだと思う。私自身もこの事をもっと色々な本を読んで勉強したいと思っておりますので今日はこの程度で失礼させていただきます。

『第3回・富士山絆の日』7月14日(土)富士山麓精進湖畔
主催：第2620地区社会奉仕委員会

分区支援小委員会委員 大庭治美君



今年度は、富士山世界文化遺産登録を目指して、富士五湖(精進湖)の水資源の保護・保存を支援する社会奉仕委員会の活動に三島RCの会長・幹事・社会奉仕委員会の方と計六名で参加しました。

当日はお天気が心配されましたが、雨も降らず活動するにはとても良い日でした。

10時より開会式があり高野孫左エ門ガバナーの挨拶があり、続いて作業の仕方の説明がありました。

精進湖の底泥を採取して成形した後焼成した基物に植物(水草)を付けてボートで湖に沈める人と、湖の周辺のゴミを拾う人に分かれ2時間ばかり作業をしました。水草班は、2000個に二本づつ植え付け計4000本植栽しました。11月には水草を回収して水質浄化の結果が報告されます。

当日は160名の参加者がありその中には、甲府南インターアクト、富士学園インターアクトの皆さんも活躍しておりました。

2時間後清掃班は集めたゴミを分別しゴミ収集車で処理場に輸送しました。短時間でしたが多くのゴミが見つかりました。文化遺産を目指すには富士五湖の他の湖の周りもきれいでなくてはなりません。今後も皆様のご協力をよろしくお願い致します。

委員会報告

クラブ研修リーダー活動事業

中村徹君

ロータリー財団の「未来の夢計画」については多くの会員は、財団の意図を充分把握をしていないのが現状であります。今年度当初より、準備委員会を国際奉仕委員会(委員長山口雅弘君)と供に立ち上げ、「未来の夢計画」について検討する機会を持ちたいと思います。準備委員会活動方針

- 1、ロータリー財団プログラムの変更の意図を会員に十分に理解してもらい、一今までの寄付金集めのロータリー財団の印象を払拭し、目的を持ったクラブの意思による奉仕活動が出来るロータリー財団になるよう、クラブは意識を変えよう
- 2、RIによる戦略計画について会員に周知し、会員各自の意識を変革する。
- 3、8月11日の地区財団セミナー(グランシップ静岡)へ会長と供に出席する。
- 4、2013年3月までに、新地区補助金を利用した企画、計画書を入念に作成する。
- 5、2013年度には次年度会長の指示のもと、クラブロータリー財団委員長を任命する。
- 6、2013年度には新財団委員長のもと、ロータリー財団の新補助金の活用を開始する。



スマイルボックス

岡 良森君：親睦委員会では皆さん受付する時スマイル標語を掲げています。何か感じたことをスマイルお願いします。

小林 勝君：“3年後の手紙”発送しました。ちなみにポーランドへの国際郵便は130円でした。